

正誤表

2024年3月19日

2024年目標 TAC建築士講座

級	一級
講義	設計製図 早期講義
教材	新体系テキスト

日付	教材	内容							
3/19	P59	ポイント 内の④を削除して下さい。 ポイント ①階段は、原則、グリッド内に納まるように計画する。 ②階によって階高が異なる場合は、段数の違いに注意して計画する。 ③屋外階段の1階部分では、階高に1階の床高を加えて段数の計算を行う。 (削除) ④具体的な階段の描き方はP.161 179、計画例は巻末の「図面集」を参照する。							
	P147	階段の図について、下記のように訂正して下さい。 ※段数の値は記入しなくてよい <table><tr><th>項目</th><th>表現</th><th>(S=1/200)</th></tr><tr><td rowspan="2">利用者用階段 (※)</td><td>7m×4m (階高4m)</td><td> 幅員1,400mm以上、けあげ160mm以下、踏面300mm以上。 4,000mm / 160mm = 25段以上必要。図は26段の例。 (削除) </td></tr><tr><td>6m×4m (階高4m)</td><td> 幅員1,400mm以上、けあげ160mm以下、踏面300mm以上。 4,000mm / 160mm = 25段以上必要。図は26段の例。 (削除) </td></tr></table> (※) 上記の利用者用階段は、バリアフリー法の円滑化誘導基準に対応した階段である。	項目	表現	(S=1/200)	利用者用階段 (※)	7m×4m (階高4m)	幅員1,400mm以上、けあげ160mm以下、踏面300mm以上。 4,000mm / 160mm = 25段以上必要。図は26段の例。 (削除)	6m×4m (階高4m)
項目	表現	(S=1/200)							
利用者用階段 (※)	7m×4m (階高4m)	幅員1,400mm以上、けあげ160mm以下、踏面300mm以上。 4,000mm / 160mm = 25段以上必要。図は26段の例。 (削除)							
	6m×4m (階高4m)	幅員1,400mm以上、けあげ160mm以下、踏面300mm以上。 4,000mm / 160mm = 25段以上必要。図は26段の例。 (削除)							

階段の図について、下記のように訂正して下さい。

※段数の値は記入しなくてよい

項目	表現
	(S=1/200)
	5m×3m (階高4m)
	幅員1,200mm以上、けあげ200mm以下、踏面240mm以上。 4,000mm / 200mm = 20段以上必要。
管理用 階段 (※)	
(※) 上記の管理用階段は基準法に対応した階段である。	

以上のとおり、訂正をお願いいたします。